



7月 ようじぐみだより

2025. 7. 1

＜ たのしかったね、お泊まり保育 ＞

ひとつひとつ準備を進めるたびに「はやくいきたいな」という言葉と同時に、ドキドキワクワクした姿が見られたゆりぐみの子どもたち。1日目は、心配していた雨も降らず、さるの見張り台まで登ったり、ほくとの森であそびました。残念ながら魔女さんはお留守でしたが、お家に入らせてもらって、みんなが描いたお手紙を飾ってくれていて、お返しの手紙と魔法のラムネのプレゼントをもらいました。ラムネを食べて魔法の力をもらった子どもたちは、野外テラスでお昼ご飯を食べ、池に探検に行きました。池にはモリアオガエルの卵やアカハライモリを見つけることが出来ました。桂の家に戻ってからはお相手さんへのプレゼント作りや、お楽しみの1つだったお風呂。お風呂の順番を待っているときにサルが姿を見せてくれました。晩御飯はカレーを食べ、最後にはみんなで作ったキャンドル台に火を灯し、キャンドルサービスを守りました。キャンドルサービスでは、当日は「まじょさんにとどくように！」という気持ちで想いを込めて発表してくれました。たくさんの自然、生き物に出会い、みんなで同じものを見て聴いて、取り組むことで特別に感じる事が出来た1日目でした。そして次の日の朝。朝ごはんを食べたあと、魔女さんから子どもたちへお手紙と魔法がかかったシールをもらいました。「何に貼るのか、どうやって使うのかはみんなで相談して決めて欲しい」ということだったので、帰ってからみんなで相談することにしました。帰りは雨が降っていましたが、子どもたちの顔は晴れ晴れとしていて、お家の人と離れて一晩過ごしたことが自信になっていることが伝わってきました。

楽しいことがたくさん詰まったお泊まり保育でしたが、時にはお話が聞けなかったり、自分勝手なことをしてしまう姿もありました。年長児であるゆりさんとして、お話を聞く大切さ、今はどうする時なのか判断する力、間違っているお友だちに流されてしまわず、いけない事をしているお友だちには注意することでお互い高め合える関係になって欲しい思いを伝えました。この経験を生かして、子どもたちの力を信じて求め、諦めない気持ちを一緒に心にとめてこれからもさまざまなことに挑戦し、乗り越えて行きたいと思います。



さくら・ばら 『ときどきしたけど、がんばったよ』

おとまりへ行くゆりさんを「いってらっしゃーい！」と笑顔で見送ったさくらさんとばらさん。ばらさんはお相手さんのお手伝いにベッド運び、テーブル拭き…ゆりさんのいない1日はとっても長く、ドキドキもたくさんありました。さくらさんもうつもは側にいてくれるゆりさんがいない…。と少し不安げな様子が見られました。休息後、ふと窓際で見つけた【魔女さんからのお手紙】。「みんなならできるよ」「がんばってね」の言葉と元気が出るラムネのおかげで子どもたちの元気とやる気いっぱい！！

「ゆりさんいま、なにしてるかな～？」と大好きなゆりさんを想いながら頑張る姿がありましたよ。

おとまりの日を通して、さくらさん、ばらさんの心も1つ大きくなりました。

子どもたちが感じたこの気持ちを大切にしていきながら今後の保育にも繋げていきたいと思っています。



＜ 選択自由あそび ＞

子どもたちが好きなあそびを自分で選んであそぶ時間を大切にしています。

お部屋とホールを使い、あそびだけでなく環境も選んであそべるように計画しています。大きく体を動かしたり、様々な遊具や用具を使ったり、手先を使う細かいあそび、お友だちとあそぶことで楽しさを共に感じたり、ひとつの遊びに集中して達成する喜びを感じたり…。今月はお部屋の棚のあそびをいくつか紹介します。

自分で選んだあそびから“たのしい“と感じる経験を重ねていきたいと思います。

☆塗りこみ☆

さくら:クレパスを使って塗りこんでいます。今までは○△□などの簡単な形を楽しんでいましたが、少しずつ曲線や角のある形などにも挑戦しています！

ばら:色鉛筆での塗り込みには筆圧も大切…！しっかりと鉛筆を握り、手首を使いながら見本のように丁寧に塗ることを意識して伝えています。

ゆり:線や形からはみ出さずに塗ることを頑張っています。絵柄の細かい部分を色分けしながら、自分たちで考えながら塗る・描くことを楽しんでいます。



☆縫いさし☆

さくら:様々な線や丸の形を赤い毛糸で一回縫いしています。「“おとなり”の穴は…ここ！」と確認しながら楽しんでいますよ！まだ始めていないお友だちもこれから遊び方を伝えてもらいながら楽しんでいきます。

ばら:毛糸の長さを測り、針に糸を通して結ぶ…という一連の動作を自分たちで取り組んでいます。「いとが、みじかった…」と気付きも出てきました。1つ1つの手順を丁寧に伝えながら身につけていってほしいと思っています。

ゆり:縫い始めと返し縫いの赤丸も自分で探しています。画用紙が破れてしまわないように、針も慎重に扱いながら楽しんでいます。毛糸の色選びや色鉛筆で色を塗るとそれぞれが違った素敵な作品になり、さすがゆりさん！です。



☆折り紙☆

さくら:角を合わせて指アイロン！何度も△や□に折りながら丁寧に折る経験を積んでいます。

ばら:見本を見ながら山折り、谷折りも経験しています。「あれ？どっちかな？」とまだまだ悩みながら保育者と一緒に楽しんでいます。

ゆり:季節に合わせた折り紙も楽しんでいます。見本を見ながら一人で挑戦！「できない～」 「むずかしい～」の声も聞こえてきますが、まずは自分でじっくりと考えて、試してみる。という経験をしてほしいと見守りながら関わっています。



季節の製作でも折り紙やぬいさし、塗りこみは取り入れながら楽しんでいます♪お部屋や幼児のフロアーに飾いながら、みんなで楽しんでいきたいと思っています。ぜひ一緒に見たり、お話を聞きながら子どもたちがどんなことを楽しんでいるのかも知ってもらえたらと思います。また折り紙やハサミの使い方、色の塗り方などは子どもたちによって得意・不得意と様々な違いも見られます。作品も持ち帰りますので見てもらいながらお家でも遊び方や使い方など一緒に経験してもらえたらと思います。

